

# 自分で考え、発言する力を養う ソーシャル・シンキング

## 元朝日新聞編集局長が教える、 VUCAの社会を見抜く思考の鍛え方。

●長年にわたり朝日新聞社の記者として世の中の移り変わりを第一線で目の当たりにしてきた著者。日本の社会・経済に閉塞感をもたらしている原因は「目先の業務に追われて、思考の幅が狭くなっている」ことにあると指摘しています。

その打開策として、頭の中に仕事とは別の空間をつくる必要であると本書で提言。

狭まった視野を広げるためには、知識と教養を身につけることが不可欠。その力を身につけるための考え方、物事の見方を「ソーシャル・シンキング＝社会思考」と名付け、10のテーマのもと思考の幅を広げるためのヒントを提示します。

### <章立て>

- 序章 山田洋次監督を生んだ実践知
- 第1章 日本の凋落
- 第2章 イノベーターシップの確立
- 第3章 企業倫理の再構築
- 第4章 自然と人間
- 第5章 東洋と西洋
- 第6章 東京と地方
- 第7章 キャリア形成
- 第8章 コミュニケーション
- 第9章 ジェンダー平等
- 第10章 メディア活用



### 著者略歴

### 長谷川 智(はせがわ さとし)

1957年、静岡県磐田市生まれ。磐田南高校、早稲田大学政治経済学部政治学科を卒業。

1980年、朝日新聞社に入社。新潟支局、浦和支局、経済部（東京本社）、アエラで記者。新潟総局長、経済部長（東京本社）、編集局長（名古屋本社）など歴任。教育ビジネスを統括する教育総合本部の初代本部長を務める。

2009年11月から始まった編集局ツイッター、翌年元旦から始まった人気コーナー「しつもん！ドラえもん」の発案・初代責任者。2017年から、浜松支局員兼掛川支局長として郷里で記者を務める。

主な著書に『遠州考 やらまいかを探る』シリーズ、『宗一郎と喜一郎 ホンダとトヨタとニッポンの物語』『人間を考えるヒント ダーウィン紹介者・丘浅次郎の知恵』（いずれも羽衣出版）、『本気の文章上達法を教えます』（セルバ出版）がある。

キャリアコンサルタント（国家資格）、受験メンタルトレーナー（一般財団法人・日本能力開発推進協会資格）を保有。2022年12月、「長谷川キャリア文章塾」を開講。

貴店印・帳合

ご注文数

自分で考え、発言する力を養う

# ソーシャル・シンキング

長谷川 智/著

定価：本体1,600円(税別)

ISBN978-4-910739-46-5

発売日：2024年3月8日

四六判並製/344頁

PHPエディターズ・グループ

ご担当

様

冊

発行

PHPエディターズ・グループ

〒135-0061

東京都江東区豊洲5-6-52 11階

☎ 03-6204-2931

FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い  
すべての取次への出荷が可能です。